



Press Release

2018年4月17日

ヘンケルジャパン、カーエレクトロニクス・EV/HV 部品向け 接着・熱対策ソリューションを一挙公開 ～人とくるまのテクノロジー展 2018 に出展～

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社(本社:東京都品川区 社長:金井 博之)のトランスポート&メタル事業本部ならびにエレクトロニクス事業部は、「人とくるまのテクノロジー展 2018」(会期:2018年5月23日～25日 会場:パシフィコ横浜)に出展します。

自動車部品のメカトロニクス化・モジュール化、そして圧倒的なダウンサイジングが進む昨今、接着剤・シーリング材への要求性能はより厳しいものになりつつあります。ヘンケルジャパンブースでは、最新の要求をクリアし、車載電子部品に採用されている製品を中心にご紹介するとともに、新たなソリューションをご提案いたします。

<ヘンケルジャパン 主な展示製品>

■PCU ECU ケース/インバーター/コンバーター向け

- ◆ ポッティング剤
- ◆ ギャップ充填剤
- ◆ ポリアクリル系ガスケット

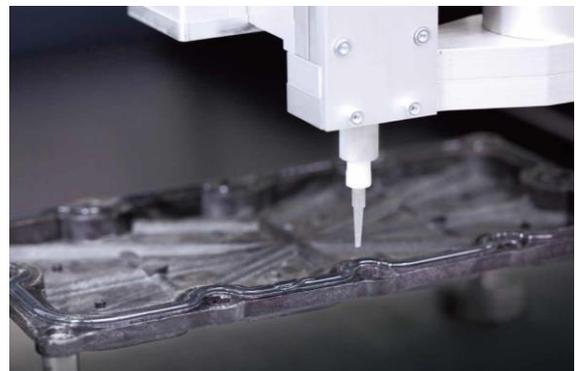
製品例:

LOCTITE 5810B

室温硬化型ポリアクリル系液状ガスケット。オイル耐性・シール性が高い。
シロキサンフリーであるため接点障害の懸念がない。
基板周りのケースシーリングに最適。

LOCTITE AA 5883

UV 硬化ポリアクリル系液状ガスケット。
精密自動塗布により様々な形状・厚みのガスケットを形成可能。
Oリング代替で自動化・生産効率アップ。
シロキサンフリーで基板近くのシーリング材としても最適。



LOCTITE BONDERITE TECHNOMELT TEROSON AQUENCE Ceresit

■バッテリー/モーター向け

- ◆ ポリアクリル系ガasket
- ◆ モーターマグネットボンディング
- ◆ 電磁波シールド
- ◆ ポッティング剤

■コネクタ/ワイヤーハーネス向け

- ◆ 低圧射出成形工法ホットメルトモールディング
- ◆ 電子部品用含浸剤
- ◆ 電磁波シールド

■車体・構造向け

- ◆ プラスチック用異種材構造用接着剤
- ◆ 鉄・アルミ用構造用接着剤

■基板向け

- ◆ 2液型熱伝導性ギャップ充填材料

製品例：

Gap Filler(ギャップフィラー)

豊富な車載実績を誇る。ディスペンサーで塗布し、自動化が可能。組立時に部品や基板に負荷がかからず応力なし。常温放置または加熱により硬化。形状や厚みに対する自由度が高く、設計が容易。



<展示会概要>

名称：人とくるまのテクノロジー展 2018 横浜

会期：2018年5月23日(水)～25日(金) 10:00～18:00 ※最終日のみ 17:00 終了

会場：パシフィコ横浜 展示ホール

主催：公益社団法人自動車技術会

概要：世界に向けて最新技術・製品を発信する自動車技術者のための国内最大の技術展です。

【ヘンケルジャパンブース番号】：137(ホール B)

https://expo.jsae.or.jp/wp-content/uploads/2018/04/和_Y00_plan_2018_0314.pdf

ヘンケルについて

ヘンケルはバランスのよい、多角的なポートフォリオを備え、産業および一般消費者向け事業をグローバルに展開しています。優れたブランドとイノベーション、テクノロジーを誇るヘンケルは、アドヒーズブテクノロジーズ(接着技術)、ビューティーケア、ランドリー&ホームケアの3分野において、グローバルリーダーとしての地位を維持しています。1876年に創立し、140年以上に及ぶ成功の歴史があるヘンケルは、ドイツのデュッセルドルフに本社を置き、世界に約53,000名の社員を擁しています。サステナビリティの分野をリードする存在として評価されるヘンケルは、多くの国際的指標やランキングでトップの地位を維持しています。2017年の売上高は200億ユーロ、営業利益はおよそ35億ユーロに上ります。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。さらなる情報はこちら www.henkel.com をご覧ください。

ヘンケルジャパンホームページ：<http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ：<http://www.facebook.com/HenkelJapan>

— 本件に関するお問合せ先 —
ヘンケルジャパン株式会社 接着技術事業部門
マーケティング部 担当：小林由紀
TEL: 045-758-1869 e-mail: yuki.kobayashi@henkel.com